

北九州市制60周年 事業実施報告書

【事業期間】 令和5年2月10日～令和6年2月9日



CITY OF KITAKYUSHU

目 次

ごあいさつ	1
市制60周年の概要	2
市制60周年記念事業(43事業)	4
市民公募事業(36事業)	17
その他市制60周年事業	22
広報・PRの取り組み	24
年表	



市制60周年の主な記念事業を取りまとめた
アーカイブ動画を作成しました。
是非ご覧ください。

視聴期間：令和7年3月31日まで



<https://www.youtube.com/watch?v=YTXxQH9KigE>

ごあいさつ



北九州市長 武内 和久



昭和38年、世界に類を見ない旧5市対等合併により誕生してから、北九州市は令和5年2月10日で「市制60周年」を迎えました。

市制60周年では、北九州市がこれまで培ってきた「前に進む力」や「変化に挑む心」といったアイデンティティを、次代を担う子どもや若者に未来へつないでいくほしいという思いを込め、「みらい つなぐ 北九州」のキャッチフレーズのもと、1年間にわたり、周年事業を実施してきました。

実施にあたり、市民の皆さまはもとより、企業や関係団体など、多くの方々のご協力とご支援をいただきました。この場を借りて、心より感謝申し上げます。

周年事業では、60周年を機に誘致した「第36期竜王戦北九州対局」や「平成中村座小倉城公演」をはじめ、北九州市初の国際映画祭となる「北九州国際映画祭」、市民自ら企画・実施した「市民公募事業」など、人や地域のポテンシャルを生かし、まちの力や魅力を発信する様々な記念事業を展開してまいりました。

その中で、市民の皆さまが、ふるさとに誇りを持ち、もっとよくしていきたいという熱い想いを持っていることを改めて感じるとともに、この想いを次の世代につなげていくことの大切さを実感しました。

これからも、北九州市が持つ素晴らしいポテンシャルを最大限に發揮しながら、市民の皆さまが幸せを感じ、誇りを持ち続けることができるまちを目指し、未来へ歩みを進めています。

今後とも、北九州市へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

市制60周年の概要

市制60周年は、下記実施方針、キャッチフレーズなどを基に展開しました。

実施方針

昭和38年2月10日に旧5市合併により北九州市が誕生してから、令和5年2月に市制60周年を迎えます。

60年は、人の年齢にたとえると「還暦」。この節目の年を本市にかかわる全ての方々と祝い、先人が築かれた功績に感謝するとともに、これからの中未来を創造し、今後一層の発展につなげるため、1年間にわたり周年事業を行います。

周年事業では、本市の自然や文化、ものづくりなどの魅力をはじめ、SDGsやカーボンニュートラルに向けた先進的な取組みをより一層高め、広く発信するとともに、若者をはじめ多くの世代の方に、本市への愛着と誇り(シビックプライド)を深めてもらい、希望あふれる未来につないでいきます。

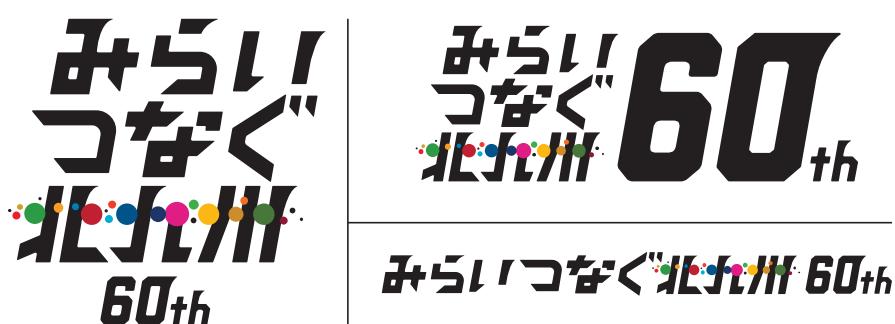
事業期間

令和5年2月10日～令和6年2月9日

キャッチフレーズ

「みらいつなぐ 北九州」

ロゴマーク



メインビジュアル

みらい コトをぐ 北九州 60th

不屈の精神で、
どんな時代も駆け抜けてきた
ものづくりの街・北九州市。
その魂や伝統は今もなお、
いたるところで息づいている。

この街は、チャンスの塊だ。
ほどよくコンパクトだから、
人と人とがつながることができる。
地域と地域がひとつになれる。
環境への熱い思いがあるからこそ、
持続可能な取り組みに
次々とチャレンジできる。

5つの街がひとつになって60年。
さあ、みらいにつないでいこう。
前に進む力を、変化に挑む心を。

市制60周年

